

教室活動としての 上級読解の可能性



ミドルベリー大学
デビス早坂京子
The 33rd JLTANE Conference
Boston University
May 5, 2018

先行研究：
教室活動として
の上級読解

平高(2012)

読解の多様性

- ・ 読む目的
- ・ テキスト
- ・ 読み手の要因

舘岡(2012)

「ピアリーディング」
協働による読解活動

仲間の学習者との対話

↓

テキスト理解

+

自分発見

+

自律的な学び手へ

先行研究： 読解教材の選定

五味(2016)

学習者が読んで魅力的と感じる
学習者が「はっとする」事柄

野田(2007)

「内容の興味深さ」と
「読解への意欲」の高い相関関係

池田(2006)

その作品で「できること」と
「できないこと」を見極める。
教材化の目的を絞り込む。

平高(2012)

読解教科書開発の観点から

-コンセプト（目的、分野など）

-偏りのない内容、分野、
ジャンル、文体

-言語的要素をカバーしている

他

日本研究ゼミ

コースの目的

幅広い分野の読解や聴解をもとに、
その内容に対する自分の考えを明確に伝え、
意見を交換する中で自分の思考をさらに深めながら、
四技能の向上を目指す

学習目標

- 学習に自主的に取り組む中で、気づきと学びを常に目指す
- クリティカルに読解、聴解に取り組み、要点を理解し、
感想や、意見を述べられるようになる
- 意見交換をする中で自分の思考を深められるようになる

読解

動画

授業内容

特別講義

論文の書き方
研究プロジェクト



授業実践報告Ⅰ

短編小説

『透明ポニーベア』

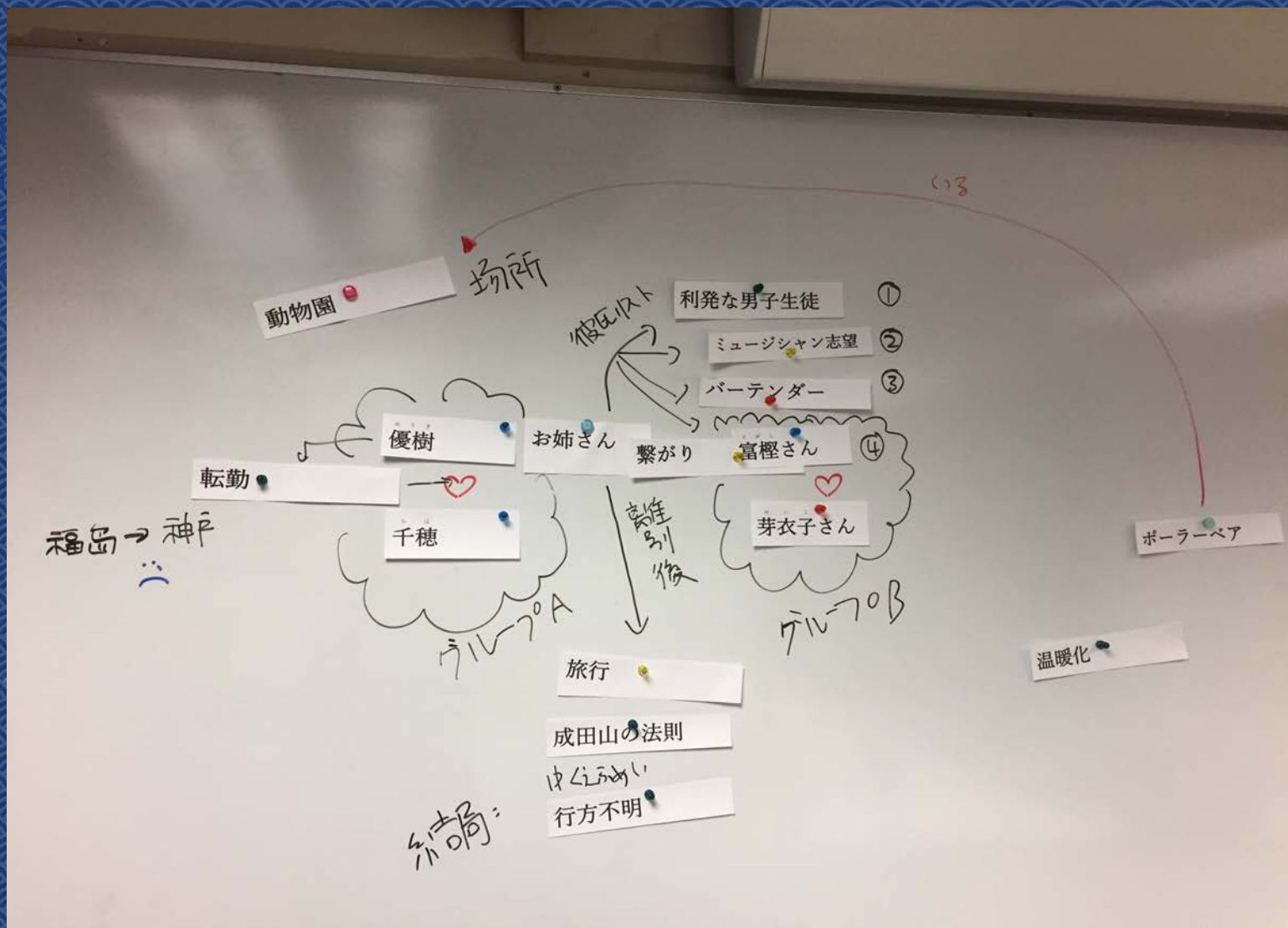
伊坂幸太郎

1回目課題

- 作家伊坂幸太郎についてインターネットで調べてくる。
- 漢字・単語リストを使って、前半29ページを読む。
- 授業で話し合いたいことを箇条書きにする。

I 回目授業

- 作家に関する情報を共有
- ペアで内容について話す
- 語彙・漢字・文型等構造面の質問
- ストーリーマップ
- 登場人物についてクラスディスカッション
- グループディスカッション（テーマ）



2回目課題

- 漢字・単語リストを使って、後半16ページを読む。
- 授業で話したいことを箇条書きにする。

2回目授業

- ストーリーマップ
- 語彙・漢字・文型等構造面の質問
- グループディスカッション

課題 自由 作文

選択肢

日記

一人選んだ
登場人物の
視点から
動物園での
1日を日記に
書く

分析

作品の主題
の分析

物語

登場人物た
ちの五年後
の物語

手紙

姉から弟への
メッセージ、
弟から姉への
手紙 等

会話

姉と
ポーラーベア
との会話

自己評価

JAPN0475

クラス参加 自己評価表 第 週目

名前（ ）

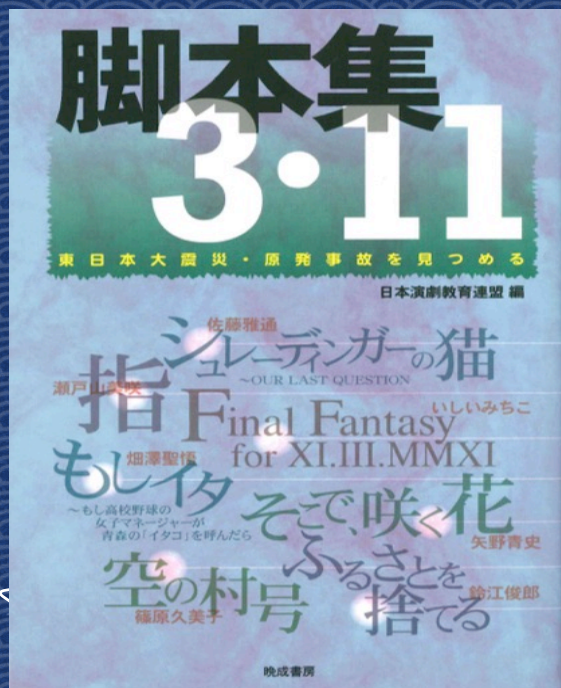
A. 総合評価

	4	3	2	1	自己評価 (4-1)
a. 宿題・予習 homework & preparation	全部した	85%以上した	70%以上した	半分以下しかなかった	
b. 準備度・理解度 preparedness & comprehension	90%以上わかった	85%以上わかった	70%以上わかった	半分以下しかなかった	
c. 授業参加 (paying attention to what is happening in class)	90%以上参加した	85%以上参加した	70%以上参加した	半分以下しかなかった	
d. 授業での発言 (contributed to class)	とてもよく参加した	よく参加した	少し参加した	あまり参加しなかった	
e. 授業参加（クラスワーク） participating in class work (class discussions, etc.)	とてもよく参加した	よく参加した	少し参加した	あまり参加しなかった	

B. コメント（自己評価に加えるコメント）：

C. 気づき（授業や自分の勉強を通して気づいたこと）：

D. 学び（新たに学んだこと）：



授業実践報告2

朗読劇

『空の村号』

篠原久美子

『^{そら}^{むらごう}空の村号』あらすじ

「空の村号」は、^{しのはらくみこ}^{げんさく}篠原久美子氏原作。(第 48 回^{さいだたかしぎきょくしょう}斎田喬戯曲賞受賞)

^{しんさい}^{げんぼつじこ}震災と原発事故を体験した^{ふくしま}福島のある村と家族の物語です。

福島美しい^{さとやま}里山で暮らす^{らくのう}酪農一家の長男、^{くすのきそら}楠木空は小学 5 年生。

2011 年 3 月 11 日に東日本を^{おそ}襲った大震災と原発事故で家族も村も大きく^ゆ揺れ動くなか、

空は^{しゅざい}取材に来ている映画監督から、本当のことを映すのがドキュメンタリーであると教わる。

しかし、空は家族や友達の震災後の様子を見ていると、本当のことなんて面白くないと感じてしまう。そこで空は夢に生きる男になることを決意し、本当のことがひとつも入っていない映画を撮ることにした。タイトルは「^{うちゅうかいぞくせん}^{そらごう}^{ぼうけん}宇宙海賊船・空号の冒険！」



I 回目教材

- ・ 台本（前半）
- ・ 福島の方言シート
- ・ 単語リスト
- ・ 内容質問シート

I 回目課題

- 単語を調べながら台本（前半）を読む
- 内容質問シートに答える
- 福島の現状について、インターネットを使って調べる

『空の村号』 前半ワークシート ①ページから⑬ページ上段12行目まで

1. 前半に出ている登場人物はどんな人達だと思うか。どうしてそう思うか

空(そら) :

お母ちゃん :

泰造(たいぞう)おじさん :

海(うみ) :

お父ちゃん :

晶監督(あきらかんとく) :

2. 2011年3月11日と 3月12日に福島で何が起こったか。

3. ドキュメンタリーとは何か。晶監督はなぜドキュメンタリーを撮ると言っているか。

4. 地震と原発の爆発の後、空の周りではどんなことが変わったか。

5. 一番好きなシーンはどこか。

I 回目授業

- ① 全体的な感想を一人ずつ述べてもらう
- ② 学習者からの質問をもとに、教師主導で語句、文法等をクラス全体で確認
- ③ キーワードのカードを使いグループでストーリーマップを作成、発表
- ④ ワークシートの「登場人物」描写の部分をペアで話してから、
クラス全体で確認
- ⑤ ワークシートの残りをクラス全体で確認
- ⑥ 後半と結末の予想とテーマについてグループディスカッション
- ⑦ 一部、ペア朗読

2回目課題

- 単語を調べながら台本（前半）を読む
- 内容質問シートに答える

1. お祖母ちゃん（楠木なみさん）のインタビューによると、原発事故の前の村はどうだったか。
2. 晶監督がインタビューの前に電話で話した時、お祖母ちゃんは何が「ありがたい」と言っていたか。それはなぜか。
3. お父ちゃん（楠木秀雄さん）のインタビューによると、この村で農業を始めてから今までの20年はどうだったか。
4. 地震で家がつぶれたり、津波で流されたりした場合と比べて、今のこの村の状況はなぜ諦めがつかないのか。
5. なぜ空は、ドキュメンタリーや現実が嫌いだと言っているか。
6. 空が作った映画の名前は何か。どんなストーリーか。
7. 「この矢を放ったのは誰だと言ってるうちに、矢に当たった人を死なせてはいけない」というお釈迦様の言葉の意味を説明しなさい。
8. なぜ海はいっぱい勉強すると言っているのか。
9. 村を離れる日、なぜ空は一日中カメラを回していたと思うか。
10. 全体の感想を書きなさい。

2回目授業

- ① 全体的な感想を述べてもらう
- ② 篠原氏からのメッセージを読む
- ③ 学習者からの質問をもとに、語句、文法等をクラス全体で確認
- ④ キーワードを与え、グループでストーリーマップを作成、発表
- ⑤ ワークシートの内容をもとにクラス全体でディスカッション
- ⑥ 朗読劇のグループ作りと朗読練習
- ⑦ ロール・インタビュー

劇作家の篠原久美子さんからのメッセージ

2011年の初夏…原発からおよそ40キロ離れたその村に、
ご縁のあったドキュメンタリーの映画監督に連れて行って
いただいて訪れたその村は、それは美しい村でした…村の人た
ちのお話を伺って帰る新幹線の中で、私はまるで体のどこかの
機能が壊れてしまったかのように涙が止まらなくなりました。
都会の街を移動しながら、あの美しい村の苦悩と涙を作り出し
ている街の明るさに、胸が締め付けられるようなやるせなさを感じた、あの日の痛み。それを忘れることを、拒否しようと、
思いました。…この作品は、あの村で見、あの村で聞いた声を
忘れることを拒否するために生まれた、物語なのです…。

3回目課題

- 1) グループで相談して二カ所選んで、
オーディオファイルをよく聞いて練習してくる
(グループは、学習者2名と日本語母語話者の
留学生一名で構成)
- 2) 「空の村号」の内容について話し合いたい
トピックを考えてくる
- 3) creative use of the script

3回目授業

- ① 朗読劇の発表
- ② 朗読劇の経験についてグループでリフレクション
- ③ まとめのディスカッション
「空の村号」のテーマ
朗読劇であることの意義
- ④ creative use of the script のプロジェクト
(グループで話し合う)

学生からのコメントのまとめ

- ・ 初めて日本語を読んで心から感動した
- ・ 方言が使われていたので、読むのに普通より時間がかかった
- ・ 方言が使われている台本が思ったより理解できた
- ・ 本当に何回も朗読劇を練習して来た
- ・ 日本人の学生と交流できてよかった
- ・ 母語話者の話すスピードはやはり速い
- ・ 日本人と話すとき緊張するが、一緒に劇のシーンを発表するのは楽しかった
- ・ イントネーションの違いに気づいたろう
- ・ 朗読劇の準備をしている時に、劇の色々な面白い部分を見つけた
- ・ 練習しているうちに、本当にその人物の気持ちが理解できた

トピック への興味

コミットメント

時間と労力を
かけて関わって
いく



建設的ディタッ チメント

深い興味に支え
られた
客観的立場から
の意見交換



“メッセージを伝えたい”

ことばは、そのための道具
になる

アンケート調査

1 Strongly agree

2 Agree

3 Disagree

4 Strongly disagree

5 No opinion

Having too many unknown kanji made it hard to understand.

Having too many unknown vocabulary words made it hard to understand.

It was challenging when the text was too long.

It was challenging to understand when the text used unknown dialect.

Group discussions were useful in developing critical thinking.

I enjoyed preparing and performing of Roodokugeki “Sora no Muragooo.”

参考文献

- 池田庸子(2006)「上級日本語学習者のための読解教材：芥川龍之介『羅生門』教材化の観点」『茨城大学留学生センター紀要』 4:23-31
- 石黒圭編著・胡方方・志賀玲子・田中啓行・布施悠子・楊秀娥 (2018)『どうすれば協働学習がうまくいくか 失敗から学ぶピア・リーディング授業の科学』ココ出版
- 五味政信・石黒圭編著(2016)『心ときめくオキテ破りの日本語教授法』くろしお出版
- 関正昭編・平高史也編著・舘岡洋子著 (2012)『読解教材を作る』スリーネットワーク
- 舘岡洋子編著 (2015)『協働で学ぶクリティカルリーディング』ひつじ書房
- 野田大志(2007)「上級日本語クラスにおける読解教材についてー夏季日本語教育実習での実践を通してー」『2007年度 日本語教授法及び実習 研究レポート』最終アクセス2019年4月27日. https://www.lang.nagoya-u.ac.jp/nichigen/menu5_folder/jisshu/2007/noda.pdf
- 野呂博子・平田オリザ・川口義一・橋下慎吾編(2012)『ドラマチック日本語コミュニケーション「演劇で学ぶ日本語」リソースブック』ココ出版

教材のリスト

- 伊坂幸太郎 (2005)「透明ポニーベア」『I Love You』所収 7-55 祥伝社文庫
- 篠原久美子 (2014)「空の村号」日本演劇教育連盟編『脚本集3・11 東日本大震災・原発事故を見つめる』所収191-234 晩成書房

Special thanks to all the people who made and released these awesome resources for free:
Presentation template by [SlidesCarnival](#)
Photographs by [Unsplash](#)

